



山本陽子

日本共産党
京都市会議員

9月 決算
市会報告

いのち・くらし・平和が大事

mail mayo4718@yahoo.co.jp

京都 山本陽子



学童保育の詰め込みやめて！ 学童保育職員の処遇改善を！ と訴えました

昨年から学童保育の対象が小学校6年生まで拡大し、利用者は2500人増えました。小学校の空き教室や、地域の集会所、さらには、ビルの地下室などに場所を広げ、学童保育を行っています。

京都市が、平均出席率を加味した児童数を基準に面積や職員をギリギリに配置していること、自由来館専任の職員を2人から1人に減らし、学童保育の職員が自由来館事業を兼ねることを想定していることが大変さの原因です。

正規職員の増員、学童保育の増設が求められます。



「住まいは人権」。 市営住宅に住むすべての住民に 風呂釜の取り替えを！

市営住宅の風呂釜については、平成24年から京都市の負担区分となりました。風呂なしの住戸について、空き家には風呂の設置が進んでいます。

しかしながら、何十年も住み続けた住民が自費で設置した風呂設備については、京都市の責任を認めていません。高齢の住民は、多額の費用負担を伴う取り替えが困難です。

今こそ、自費設置の住戸でも風呂釜の取り替えを！さらには、浴槽も畳も京都市の負担区分とすることを粘り強く求めていきましょう！



東山自然緑地の再整備に 市民の声を反映させよう！

疏水沿いの遊歩道や公園一帯の東山自然緑地が、5カ年計画で再整備されます。初年度は、トイレの改修・支障木および危険木の伐採が予定されています。当初は、トイレを4箇所から3箇所に減らし、場所も移転することなどが提案され、これを知った区民からは反対の声が寄せられました。その声を受けて計画は変更。当初の場所の4箇所で改修するとの答弁でした。私も、3分の2の道程を歩いて調査をしました。路面、ベンチ、植栽、公園など、疏水公園の改善へのご意見をお寄せください！



全員制の温かい中学校給食を 実現するために お母さんたちと奮闘中！

京都市の中学校給食は選択制で注文方式のお弁当。共働きの家庭が増え、お母さんたちが栄養バランスを考えたお弁当を毎日作るのは本当に大変。給食を食べてほしいと思っている親は多いはず。でも、そのお弁当を食べている児童は京都市平均34%となっています。この現状にたいして京都市は、「保護者の思いは愛情弁当を持たせることだ」と言うだけです。本当にそうなの？「保護者の思いを調査せよ」と議会で求めても、その必要はないと言うばかり。そこで、子育て世代のお母さんたちと、アンケート調査をしよう！ということになりました。たくさん集めて思いを伝えたい！ご協力をお願いします。



お困りごとでもお寄せ下さい！

日本共産党東地区委員会 TEL.591-7851